

新しい「くすり」ができるまで

～ひとつの「くすり」が誕生するまでには、いくつもの段階を踏まなくてはなりません～

くすりのもとの発見（基礎研究）

製薬会社の研究者や医師が「病気の原因」について詳しく研究し「くすりのもと」となりそうな物質を探します。



動物で試験（非臨床研究）

「くすりのもと」はネズミやウサギなどの動物を使って効果と安全性を調べます。試験の結果、病気に対しての効果が期待でき、大きな副作用がないと確認された「くすりのもと」は「くすりの候補」となります。



人で実際に使ってみる（治験）

動物の試験で十分な効果があり、安全であったものを人においても実際に役立つかを調べます。



厚生労働省の審査

患者さんにご協力いただいた治験の結果は厚生労働省によって厳しく審査されます。



新しいくすりの誕生

審査により許可された「くすり」だけが患者さんのもとに届けられます。